

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

## 事業名 【新】医療勤務環境改善体制整備事業費補助金 (地域医療介護総合確保基金)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 医療人材確保係 電話番号：058-272-1111 (内3278)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,480 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	8,480	0	0	0	0	0	8,480	0	0
決定額	8,480	0	0	0	0	0	8,480	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進する観点から、医師の働き方改革、各医療関係職種の特長性の活用、地域の実情に応じた医療提供体制の確保を進めるため、長時間労働の医師に対し医療機関が講ずべき健康確保措置等の整備や地域医療構想の実現に向けた医療機関の取組に対する支援の強化等の措置を講ずる必要がある。

### (2) 事業内容

令和6年4月からの医師の時間外労働の上限規制に向けて、地域での医療提供体制を確保しつつ、医師の労働時間短縮を進めていくため、勤務医の労働時間短縮のための体制整備に係る経費を補助する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

補助基準額：最大使用病床数×133千円

補助率：県1/2、病院1/2

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	8,480	勤務医の労働時間短縮のための体制整備に対する補助
合計	8,480	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

・各種計画での位置づけ

長期構想 I-2 地域医療の体制と医師・看護職員を確保する  
医師・看護職員を確保する

#### (2) 国・他県の状況

勤務医の労働時間短縮のための体制整備に係る経費を助成するために当初予算を計上している都道府県：35都道府県

#### (3) 後年度の財政負担

地域医療介護総合確保基金

#### (4) 事業主体及びその妥当性

医療従事者の勤務環境の改善を促進するための拠点としている岐阜県が主体となって医師の働き方改革を推進していく上でも妥当な補助事業であると言える。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

時間外労働の上限規制の適用が開始される2024年4月1日に向け、医療機関が実施する、長時間労働の医師の時間外労働短縮及び健康確保のための措置の整備に対する取組みを支援し、医師の勤務環境改善を図ることにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①本事業を通して 医師の労働時間短縮 に向けた取組を行う 施設数	0施設	0施設	0施設	2施設	2施設	0%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

- 3 : 期待以上の成果あり
- 2 : 期待どおりの成果あり
- 1 : 期待どおりの成果が得られていない
- 0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)

- 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由  
や期待する効果 など